

下山地区データ（9月1日現在）		
人口	4,237 人	(-89)
男性	2,102 人	(-59)
女性	2,135 人	(-30)
世帯数	1,655 世帯	(-24)
※（ ）は、前年同月比		



下山中学校が創立50周年記念事業で講演会を開催



9月11日（土）、下山中学校が創立50周年記念事業の一環として、記念講演会とミニロケットの打ち上げを行いました。

記念講演会は、「下町ロケット」のモデルとなった株式会社植松電機社長の植松努氏が「諦めない心」をテーマに講演しました。

講演では、「本当の我慢とは問題を解決する方法を考えること」、「夢とは大好きなこと、やってみたいこと、仕事とは、人の役に立つこと」などこれからの生き方を考えるヒントがありました。

講演を聞いた生徒は、「“我慢”は、苦しいものではないという言葉に、自分の思い込みを考え直す機会になった。」と感想を述べていました。

講演の後に行われたミニロケットの打ち上げは、令和3年度下山地区わくわく事業補助金の交付団体「しもやまロケットプロジェクト」が行いました。

この事業は、子どもたちがスタッフとして毎月ロケット教室を開催、運営する点が特徴的で、主体性や仲間とのつながり、小さな成功体験による挑戦心を育むことを目的としています。

次回は、10月16日（土）に創立50周年記念式典を開催する予定です。



▲ミニロケットを準備する様子



▲記念講演会の様子

しもやま支所だよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。 <http://www.city.toyota.aichi.jp/>





令和4・5年度の下山地域会議委員を募集します



地域会議は、地域が抱える課題を解決に向けて話し合い、協力する組織です。
しもやまマイルプランに掲げた「子どもの声が聞こえ、笑顔で暮らせるまち しもやま」の実現に向けて、地域一丸となって取り組んでいただける方を募集します

【募集内容】

任期：2年（令和4年4月1日～令和6年3月31日）

※再任可。ただし、連続して3期は、不可。

応募資格：下山中学校区に住所を有する満18歳以上（高校生は除く）

応募方法：応募用紙に必要事項を記入し、下山支所まで持参、郵送、FAXまたはEメールで提出

選考方法：面接 12月8日（水）午後7時から下山支所で開催

その他：応募用紙は、下山支所または豊田市ホームページからダウンロードしてください。

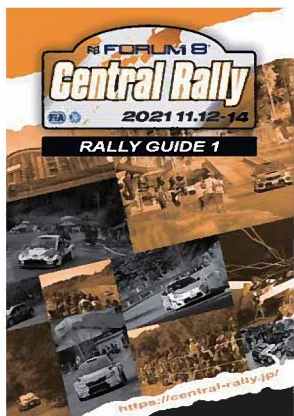
※ホームページへの掲載は、11月1日を予定しています。



▲下山地域会議
ホームページ



Rally Together! Rally Japan 2021 世界ラリー選手権に関するお知らせ



ラリージャパン2021実行委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が依然として甚大であることなどからFIA世界ラリー選手権「フォーラムエイト・ラリージャパン2021」の開催中止を発表しました。

本発表に従い、規模を縮小して「フォーラムエイト・セントラルラリー2021」(<https://central-rally.jp>)が開催されます。

これに伴い、11月13日（土）羽布町地内で一部交通規制があります。

※「フォーラムエイト・セントラルラリー2021」三河湖SSでは、観戦エリアを設置しませんが、路上駐車防止のため、羽布小学校跡地を駐車場として開放する予定です。



【再掲載】

1日限定！下山支所でマイナンバーカードの申請ができます

とき：11月2日（火）午前9時30分～午後3時

ところ：下山支所 市民生活担当窓口

持ち物：①運転免許証、旅券等の顔写真付きの本人確認資料

②保険証、年金手帳、診察券などの「氏名+生年月日」または「氏名+住所」が確認できる資料

※①をお持ちでない方は、②を2点お持ちください。

③紙製の通知カードまたは個人番号通知書（お持ちの方のみ）

その他：事前の予約は不要です。手数料などの費用はかかりません。

天候等の理由により、中止となる場合がございます。

問合せ：豊田市役所 市民部 市民課 マイナンバーカード交付窓口

電話 0565-34-6773





防災の日にあわせて各自治区で**防災訓練**を実施



▲避難者の受入訓練（大沼自治区）

9月1日（水）は、防災の日。1932年（昭和7年）に発生した関東大震災がその由来です。

これに合わせて、8月29日（日）に下山地域防災訓練、防災に関する勉強会を実施しました。

大沼自治区は、下山基幹集落センターで避難者受入れの模擬訓練を行いました。

この機会に改めて、ご自身の避難場所、避難経路や家族の安否確認方法などを確認しましょう。



下山地区区長会が豊田市長を表敬訪問し、意見交換

9月13日（月）、自治区長7人が太田稔彦市長を表敬訪問し、「しもやまスマイルプラン」や地域課題などについて意見交換を行いました。

太田市長からは「独自のプランを策定し、それに自治区単位で取り組む下山地区は、先進的だ。また、トヨタ工業学園やトヨタ労働組合の受入など関係人口の創出によって企業の地域貢献と地域の企業貢献の両立ができています。」とコメントがありました。



下山商工会が **SNS 活用セミナー**を開催しました



▲セミナーの様子

9月21日（火）、下山商工会がSNSを使ったことがない方やアカウントを登録したが、情報発信できていない事業者に向けた「初心者へのためのSNS活用セミナー」を開催しました。

セミナーでは、SNSの種類や投稿ネタの探し方などを実際にスマートフォンやタブレットを使いながら学びました。

参加者からは、「SNSというと苦手意識があったが、今回のセミナーで自分でもできることがわかった。」などの声が挙がりました。

下山の誇りを受け継ごう



伝統・文化

「下山に伝わる季節の行事と暮らし」にまつわる作品を展示



10月1日（金）から香恋の館2階にある郷土資料館でイラストレーターなかむらひろこさんの「下山に伝わる季節の行事と暮らし」にまつわる作品の展示が始まりました。

今回は、三河万歳の起源や田んぼの仕事など正月から夏にかけての行事や暮らしについて、文献などを参考にイラストと文章でわかりやすく解説しています。

作品だけでなく、当時使用していた農機具なども合わせて展示しています。

令和4年度には秋、冬の行事や暮らしについての作品を展示する予定です。

皆さまぜひ、香恋の館2階郷土資料館へお越しください。



下山交流館 まなびのひろば

豊田市下山交流館

開館時間：午前9時～午後9時

(図書の出借・返却は午後8時まで)

休館日：月曜日(祝日、振替休日を除く)・年末年始

連絡先：TEL0565-91-1650/FAX0565-91-1030

ホームページ：<http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>

指定管理者：公益財団法人 豊田市文化振興財団



講座案内



ドキュメンタリー映画 **4K**

時の絲ぐるま 上映会



【日時】12月12日(日)

13時30分～15時30分

【会場】下山基幹集落センター

【対象/定員】どなたでも / 50人

【申込み】11月9日(火) 9時30分～

【内容】映画「時の絲ぐるま」～平成大嘗祭へ
調進された二つの織物の物語～の上映

【共催】稲武地区養蚕・製糸文化伝承事業実行
委員会・松平交流館

**入場
無料**

～日本人のアニミズム性に迫る
心響かせるストーリー～

石井監督(岡崎市出身)、古橋会古橋常務理事
(稲武地区)による来場あいさつがあります

「くらふとサロン」講師募集!

交流館講座の

「くらふとサロン(ものづくり講座)」

で講師デビューしませんか?

【日程】通年(交流館開館日)★

【時間】10時～15時の間

【場所】下山交流館 他

【内容】手芸・木工・革工芸

アクセサリーなど手作り品
を地域の人に教える。

【その他】

- ・材料費は受講者から実費徴収します。
- ・募集や受付は交流館で行います。
- ・講師料の支払いはありません。

交流館があなたのやる気を

応援します!



令和3年度

しもやまスマイルフェスタ



10月31日(日) 9時50分～14時 開催

会場：下山基幹集落センター

及び豊田市役所下山支所駐車場

※ご来場の際はフェスタチラシの参加票に
ご記入の上、会場にお持ちください。



自主グループ活動報告

書架係(ショッカー)さんの
特設コーナー



9月11日(土)に下山中学校で講演会をされた「植松努さん特集」です!
10月31日(日)まで掲示中です。

リアル「下町ロケット」と言われる植松さんの言葉が胸を打ちます。

ロビー展示のご案内

10月1日(金)～11月16日(火)

★下山支所側ロビー平日のみ開催★

しもやまラリーイベント実行委員会
ラリーコレクション



大沼を守る犬の神様

お犬様

絵と文 たかむらひるこ



昔明治半ば秋の頃大沼村八沢に不審な火事が次々起きた。「村の人間にこんなひどい悪事をやる奴が居るはずがない。きっと狐の仕業か狐憑きに違いない。」

昔はぬ人を困らすような事件があると狐憑きか、人を悪く思ってる狐が弱ってる人間にとり憑いて悪事をなせ人間を困らせると信じられていた。狐にはいい迷惑だったかな...

『お犬様』に連れていた犬と相談が決まりました。この狐犬はすこい犬で吉野の金堂山から神様を乗せ飛んで来たと言われくる。中山神社へ行くと、陶製の犬が沢山並んであった。これと

いう犬を選ばずお参りして、もらいこの犬を捧げて決して地面に降らさず、に降らすまいと

言うのも地面に降らぬ。日帰りは無理なので途中足助で一夜するのだが



お犬様を地面に降らすまいと、官の中庭に刺し立てて夜を過ごしてもらいお役の皆で大沼へお連れしたとつた。大沼では大沼城跡のお山にお祀りをした。すると時を待たずに大沼に平安が戻ったと言われお参りしたよ。

大沼ではお参りしたお犬様をお連れして来ることを続けて来たんだよ。お犬様の山は昭和七年の豪雨大災害の八沢の山崩れにも崩れずに残り、ずっと

お犬様は大沼の街を見守り続けて下さるとのことだよ。

